



2021年2月12日

各位

会社名株式会社ヘリオス
代表者名 代表執行役社長 CEO 鍵本忠尚
(コード番号：4593 東証マザーズ)
問合せ先 執行役 CFO リチャード・キンケイド
(TEL：03-5962-9440)

連結業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の連結業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は当該期間に係る業績予想を公表していないため、増減につきましては前期実績値との比較になっております。

また、当社グループは、2020年12月期第1四半期連結会計期間より国際会計基準(IFRS)を適用しており、前期実績値についても、IFRSに準拠して表示しております。

記

1. 2020年12月期連結業績(通期)と前期実績値との差異

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前期実績値(A)	百万円 89	百万円 △4,297	百万円 △4,559	百万円 △4,806	円 銭 △95.86
当期実績値(B)	27	△4,183	△5,378	△5,512	△107.20
増減額(B-A)	△61	114	△819	△706	—
増減率(%)	△69.1	—	—	—	—

2. 差異の理由

当社が認識している収益は、主に実施許諾契約等に基づく契約一時金及びマイルストーン収入に関するものであります。2019年12月期においては、BBG250を含有する眼科手術補助剤に係る実施許諾契約の譲渡対価として受領したマイルストーン収入が発生していたため、2020年12月期において、前期実績値と比較して売上収益が減少しております。

以上